

自己点検・自己評価報告書

日本語教育機関名：福岡 YMCA 日本語学校

点検評価実施日：2024 年 3 月 29 日

実施責任者：大塚永幸

本校は、日本語教育機関の告示基準第 1 条第 1 項第 18 条に従い、原則年度末に当校に関する自己点検・自己評価を行い、報告書を作成し公表する。

【評価方法】

A：達成している／適合している

B：ほぼ達成しているが、改善に取り組んでいる点がある

C：達成に向けて努力している

D：達成されていない／適合していない

1. 理念・教育目標		評価
	(理念・教育目標) 福岡 YMCA の使命に示された「青少年の精神、知性、身体の全人格的成長を願い、地域社会に奉仕し、公正で平和な世界をつくるための運動を展開する」に沿って、日本語の学習のみならず、日本文化や習慣の理解をはじめ、様々な国籍や世代との交流を通じて、共に生きるグローバル社会の実現に寄与する人材を育成する。	—
1-1	理念・教育目標や育成する人物像は明確に定められているか	B
1-2	理念・教育目標は社会のニーズに合致しているか	B
1-3	理念・教育目標は教職員および学生に周知されているか	A

2. 学校運営		評価
2-1	日本語教育機関の告示基準に適合しているか	○
2-2	学校の運営方針が明確化され、職員に周知されているか	A
2-3	組織運営や意思決定システムは整備されているか	B
2-4	人事や給与、財務管理に関する規定は整備されているか	A
2-5	危機管理体制は整備されているか	B
2-6	情報システム等による業務の効率化は行っているか	B

3. 教育活動		評価
3-1	教育理念に沿った教育カリキュラムは体系的に編成されているか	A
3-2	成績評価や進級、卒業の判定基準は明確で適切に運用されているか	A
3-3	教員の指導力向上のための取り組みは行っているか	A
3-4	教育カリキュラムの改善のための取り組みは行われているか	B

4. 学修成果		評価
4-1	入学から修了、卒業までの学習成績を記録し、適切に管理しているか	A
4-2	学生の理解度、到達度の測定と評価を適切に行っているか	A
4-3	進路が決定するまでの指導は適切に行っているか	A
4-4	卒業後の進路を把握しているか	B

5. 生徒支援		評価
5-1	学習や生活等の相談に対する支援体制は整備されているか	A
5-2	日本社会を理解し適応するための指導を行っているか	A
5-3	防災や緊急時における避難体制が整備されているか	B
5-4	入管法上の留意点の指導や犯罪に係る防止教育を行っているか	A

6. 教育環境		評価
6-1	施設・設備が安全、適切に整備されているか	B
6-2	使用教材は適切であるか	A

7. 入学者の募集		評価
7-1	入学者の募集活動、入学選考は適切に行っているか	A
7-2	入学金、授業料その他の納付金は適切であるか	A
7-3	募集活動において、学校情報を正しく伝えているか	B

8. 財務		評価
8-1	中長期的な財政基盤は安定しているか	C
8-2	予算・収支計画は妥当であるか	B
8-3	会計監査が適切に行われているか	A

9. 法令遵守		評価
9-1	各種法令等を遵守し、適切な運営がされているか	A
9-2	個人情報保護の取り組みは行われているか	A
9-3	関係各省庁への報告、届出を行っているか	B
9-4	自己点検・評価を公開しているか	A

10. 地域貢献・社会貢献		評価
10-1	学生へボランティア活動の推奨、支援を行っているか	A
10-2	学校の資源・施設を活用した地域貢献・社会貢献を行っているか	A